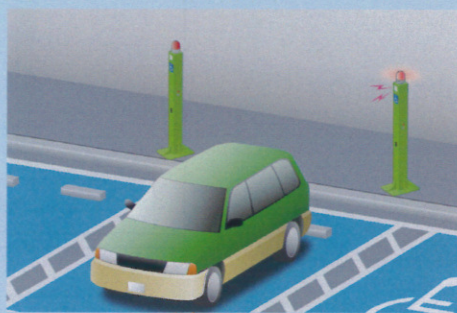


優先駐車装置 おもいやり

ハンディキャップのある方に
駐車スペースを優先的にご利用いただくための装置です。

機能

優先駐車スペースへの進入を検知すると警告ランプが点灯し、音声案内をおこなって一般車両の移動を促します。



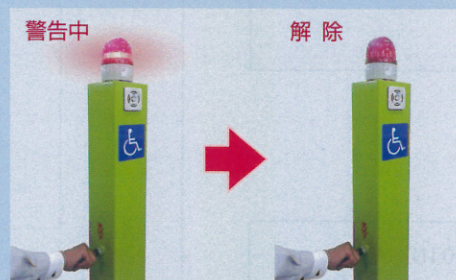
概要

近年、ハンディキャップのある方への駐車スペースが普及する中、そのスペースを健常者が不正使用することで、トラブルが発生しています。優先駐車装置^{注1}「おもいやり^{注2}」は、このトラブルを軽減することを目的としており、不正使用者に対して警告ランプ、音声ガイダンスにより移動を促す装置です。

この装置は、不正使用を強く排除することを目的とせず、必要な方に駐車場を優先的に使用していただくことを目的とした装置です。集中制御装置など大がかりな設備は不要です。本装置は車両を検出するセンサー、警告ランプ、音声案内を出力するスピーカーを組み合わせたもので、駐車スペースに車両が入ったこ

とをセンサーが感知すると、一定時間後に警告ランプが点灯し、音声案内によって一般車両の移動を促します。

ハンディキャップのある方には、警告を解除する「おもいやりキー」を事前に配布しておき、キー操作により警告を解除していただきます。



図「おもいやりキー」による警告の解除

仕様

基礎部	400(W)×400(D) mm	待機消費電力	7 VA以下
ポール高	1500 mm	最大消費電力	17 VA以下 (警告ランプ点灯時)
重量	40 kg以下	駐車検出部	標準は近赤外線式車両感知器
寒冷地屋外仕様ヒーター消費電力 10 VA			

株式会社
ALPHA
アルファエンジニアリング

〒007-0849 札幌市東区北49条東5丁目2-14

TEL (011) 723-0489

www.alphaeng-co.jp

注1: 特願 2013-226387

注2: 商標登録 第5668804号

20140606

特長

(1) 設置工事が簡単

本装置をアンカーボルトで固定して、商用電源 AC100V を供給するだけの簡単な工事で設置できます。

(2) シンプルな構成

1 台の駐車スペースに本装置を 1 基設置するだけで動作します。ハンディキャップのある方には、警告を解除する「おもいやりキー」を事前に配布しておき、キー操作により警告を解除していただけます。

機能

運用方法により鳴動タイミングや音声内容など、さまざまな設定が可能です。

(1) 機能ブロック図

シンプルな機能構成であるため、音声や警告のタイミング調整が容易に可能です。

図3に機能ブロック図を示します。

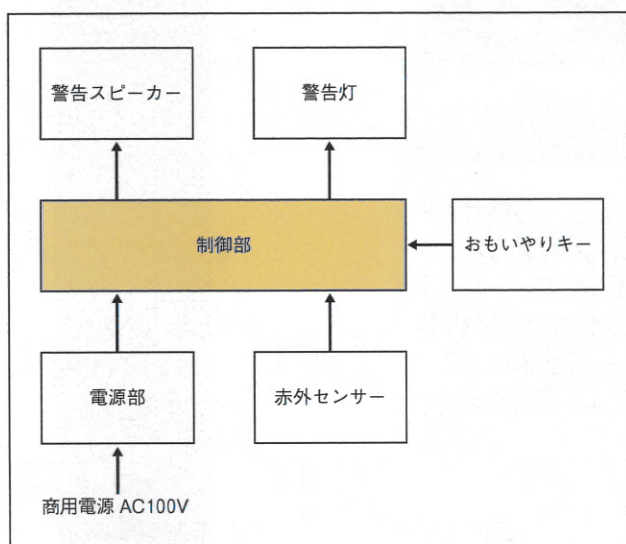


図3 機能ブロック図

表1 仕様

基礎部	400 (W) × 400 (D) mm
ポール高	1,655mm
質量	40kg以下
消費電力	警告ランプ非点灯時：8VA 以下 警告ランプ点灯時：19VA 以下 寒冷地屋外用ヒーター使用時：10VA
駐車検出部	位相検出距離センサー（赤外線方式）

(2) 動作フロー

あらかじめ配布された思いやりキーを利用した場合と不正利用した際の動作フローを図4に示します。

また、スピーカーからの警告内容は任意に変更が可能です。標準の音声は以下のとおりです。

『ここはお体の不自由な方の駐車スペースです。駐車される方は所定の鍵で警報の解除をお願いします。鍵をお持ちでない方は案内板をご覧ください。』

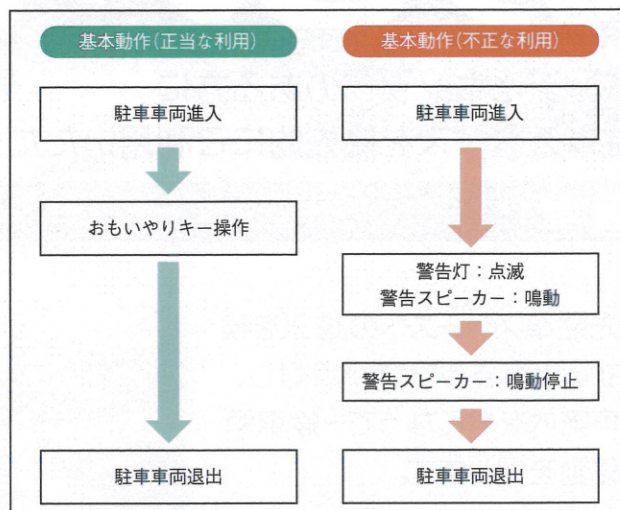


図4 動作フロー

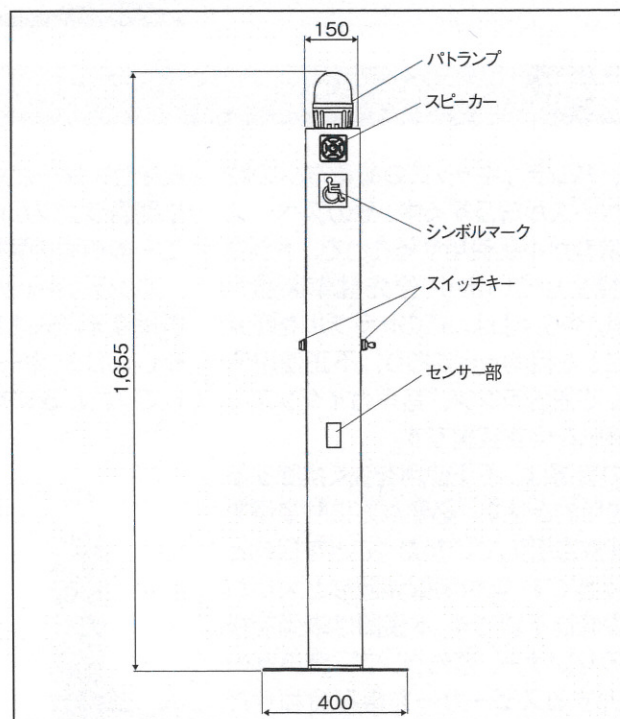


図5 外観図

お問い合わせ先